

日医発第1016号（地Ⅲ203）

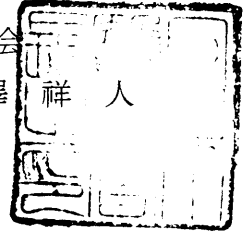
平成19年1月18日

都道府県医師会

会長 殿

日本医師会

会長 唐 澤 祥 人



厚生労働省が実施する「特定保健指導のアウトソーシング先等
実態調査について」の協力依頼について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成20年度から医療保険者に義務付けられる特定健診・特定保健指導の実施にあたり、保健指導の人的資源が相当数必要なこととされることから、医療保険者が特定保健指導業務を事業者に出スージン（業務委託）することも想定されております。こうしたことから、厚生労働省では、特定保健指導業務の出スージン先となる可能性のある事業者の実態を把握することを目的として、①平成18年度に市区町村の老人保健事業の基本健康診査を受託している事業者、②平成18年度に企業から生活習慣病予防健診等を受託している事業者、③平成20年度からの「特定健診・保健指導」において、特定保健指導事業を行う可能性がある事業者、を対象とした調査を実施するとのこととあります。

本会对しましても、厚生労働省健康局総務課長より別添のとおり、本調査の周知協力方の依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会管下郡市区医師会等への周知方よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

また、本調査の内容は、厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）でも掲載されることとなっており、日本医師会ホームページ

（<http://www.med.or.jp/chiiki/kenshin/index.html>）においても掲載する予定としております。

なお、調査票の回答につきましては、返信アドレス（outsourcing@mhlw.go.jp）宛て、もしくは、厚生労働省健康局総務課保健指導室宛て（FAX：03-3503-8563）にお送りいただきますことにご留意下さるようお願い申し上げます。

日本医師会
会長 唐澤 祥人 殿

厚生労働省健康局総務課長

特定保健指導のアウトソーシング先等実態調査について（依頼）

地域保健行政の推進につきましては、日頃より御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、先の通常国会において成立した医療制度改革関連法におきまして、疾病の予防の重視と医療費適正化の観点から、生活習慣病予防のための「特定健診・保健指導」を平成20年度から医療保険者が実施することとなりました。今般の医療制度改革では、糖尿病等の生活習慣病有病者及び予備群を25%減少させることを政策目標として掲げており、このような効果を期待するためには保健指導に従事する人材の確保及び育成が重要となります。

また、「特定健診・保健指導」の実施には、保健指導の人的資源が相当数必要なことから、医療保険者が特定保健指導業務を事業者にアウトソーシング(業務委託)することも想定されております。

こうしたことから、特定保健指導業務のアウトソーシング先となる可能性のある事業者の実態を把握することを目的として本調査を実施することといたしました。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、貴団体で把握されている事業者への本調査の周知ならびに別紙「調査協力のお願い」、参考資料「特定保健指導のアウトソーシング先等実態調査の流れ図」の配布方、よろしくお取り計らい願います。

なお、本調査の内容は、厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp>) でも確認していただくことができます。

おって、本調査につきましては、取りまとめた結果等を「標準的な健診・保健指導の在り方に関する検討会」及び関連する検討会等での資料や地方公共団体・関係団体へ情報提供いたしますことを申し添えます。

お問い合わせ先

厚生労働省健康局総務課保健指導室 担当 二宮 須藤

TEL 03-5253-1111(内線 2392、2391) FAX 03-3503-8563

E-mail outsourcing@mhlw.go.jp

事業者の皆様へ

厚生労働省健康局総務課保健指導室

特定保健指導のアウトソーシング先等実態調査

調査協力をお願い

本調査は、メタボリックシンドロームという概念に着目した「特定健診・保健指導」が平成20年度から医療保険者に義務づけられることに伴い、地域において特定保健指導業務の受け皿となる可能性のある社会資源についての実態を把握するために行うものです。

本調査の内容は、厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp>) でも確認していただくことができます。

趣旨を御理解の上、調査に御協力よろしくお願いいたします。

なお、「特定健診・保健指導」の平成20年度からの円滑な実施のために、本調査で取りまとめました結果や事業者名簿につきまして、地方公共団体・関係団体へ情報提供させていただきますことを申し添えます。

○調査回答期限

平成19年2月16日（金）

○調査回答手順

- ① 下記の厚生労働省ホームページにアクセスしてください。
<http://www.mhlw.go.jp>
- ② トップページの下に調査ポスターがありますので、クリックしてください。
- ③ 調査目的等をお読みになった上で、調査票をダウンロードしてください。
- ④ 調査票の質問項目に沿って、ご回答ください。
- ⑤ 電子メールにて下記のアドレスまでご返信ください。
●返信アドレス outsourcing@mhlw.go.jp

《注意事項》

本調査は、地方公共団体、関係団体等を通じて調査協力を依頼しておりますので、複数の協力依頼を受けた場合であっても、本調査へのご回答は1回のみでお願いいたします。また、支社・支部がある事業者につきましては、各支社・支部単位でご回答をお願いします。

調査の内容については下記ホームページをご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp>

特定保健指導のアウトソーシング先等実態調査票

- 本調査は次にあげる事業者を対象とした調査です。
- ①平成18年度に市区町村の老人保健事業の基本健康診査を受託している事業者
- ②平成18年度に企業から生活習慣病予防健診等を受託している事業者
- ③平成20年度からの「特定健診・保健指導」において、特定保健指導事業を行う可能性がある事業者
- 別ファイルの「保健指導の内容」および「アウトソーシング基準」をご覧ください。
- 集計した結果につきましては「標準的な健診・保健指導の在り方に関する検討会」および関連する検討会等での資料や事業者名簿を作成し、地方自治体・関係団体への情報提供をおこないますのであらかじめご了承ください。
- 調査項目は平成19年1月1日現在の状況でご回答ください。

調査に関するお問い合わせ先
 厚生労働省健康局総務課保健指導室 担当 二宮 須藤
 TEL 03-5253-1111(内線 2392 2391) FAX 03-3503-8563

貴事業者の連絡先を下記に記入してください。

フリガナ 名 称		
主たる事務所の 所在地または住所	〒(-)	
	電話番号	
	E-mail	
法人の種別		
担当者の職・氏名	職 名	
	フリガナ	
	氏 名	

1 貴事業者について教えてください。

- (1) 現時点(平成19年1月1日)で実施している健診および保健指導事業について当てはまる項目の番号一つを枠の中に記入してください。

【注意】この場合は①を選択してください。

※健診の中で、保健指導を付加的に行っている程度の場合

※市区町村や企業等から健診・保健指導事業を受託していて、保健指導事業を再委託している場合

番号	
----	--

- ① 健診事業のみ実施 ⇒(2)にお進みください
- ② 健診事業と保健指導事業を実施 } ⇒(3)にお進みください
- ③ 保健指導事業のみ実施

- (2) (1)で①と回答された方におうかがいします。保健指導事業を行う予定はありますか。当てはまる項目の番号一つを枠の中に記入してください。

番号	
----	--

- ① 予定あり ⇒開始時期が決まっていれば記入してください (年 月)
- ② 予定なし ⇒ 5 にお進みください
- ③ 未定

- (3) 平成20年度から「特定健診・保健事業」を実施に際し、次の①～⑤の分類のうち、貴事業者の事業形態に最も近いと思われるか。当てはまる項目の番号一つを枠の中に記入してください。

番号	
----	--

① 健診機関タイプ

既存の健診機関が保健師、管理栄養士等(非常勤を含む)を雇用し、健診と併せて保健指導を行う場合。

② 病院・診療所タイプ

病院・診療所が保健指導を実施する場合(生活習慣病指導管理料等の保険診療によるものを除く)。

③ 民間企業タイプ

株式会社等が保健指導を実施する場合(産業保健の分野で保健指導を実施している企業が事業を拡大する場合や健康関連サービス業種等の企業が保健指導を実施する場合)。

④ 保健師・管理栄養士等起業タイプ

保健師、管理栄養士等が起業してNPO法人等を立ち上げ、保健指導を行う場合。

⑤ その他

2 保健指導のスタッフの人員についてお聞きします。

- (1) 現時点(平成19年1月1日)で保健指導を実施するスタッフについて、当てはまる項目の番号一つを枠の中に記入してください。

番号	
----	--

① いる ⇒現在のスタッフ数を下表に記入してください。

② いない

資格	人 数		
	常勤	非常勤 (常勤換算)	合計
① 医師	人	() 人	0 人
② 保健師	人	() 人	0 人
③ 管理栄養士	人	() 人	0 人
④ その他	0 人	0 人 (0) 人	0 人
()	人	() 人	0 人
()	人	() 人	0 人
()	人	() 人	0 人
()	人	() 人	0 人
()	人	() 人	0 人

注 非常勤欄の「常勤換算」は、「非常勤者の勤務時間の合計」を「常勤者の勤務時間」で割った数を記載してください。なお、常勤者の勤務時間は法定労働時間(1日8時間、週40時間)で計算してください。

例) 非常勤者の勤務時間の合計が週80時間(例:週5日4時間勤務の非常勤者が4名)の場合、「 $80 \div 40 = 2$ 」となり、「2」と記載。

(2) 平成20年度からの「特定健診・保健指導」の実施に向けて、保健指導のスタッフの人員を確保または増員する予定がありますか。当てはまる項目の番号一つを枠の中に記入してください。

番号	
----	--

- ① 予定あり ⇒確保を予定している人数を下表に記入してください。
- ② 予定なし
- ③ 未定

資格	人 数		
	常勤	非常勤 (常勤換算)	合計
① 医師	人	人 () 人	0 人
② 保健師	人	人 () 人	0 人
③ 管理栄養士	人	人 () 人	0 人
④ その他	0 人	0 人 (0) 人	0 人
()	人	人 () 人	0 人
()	人	人 () 人	0 人
()	人	人 () 人	0 人
()	人	人 () 人	0 人
()	人	人 () 人	0 人

注 資格を限定せずに確保を予定されている場合は、その他の欄の()内に「資格限定なし」として、記載してください。また、保健師と管理栄養士という複数の資格に限定して確保を予定されている場合は、その他の欄の()内に「②または③」と記載してください。

3 保健指導に関する事業を行っている(行う予定がある)場合は、当てはまる項目の枠すべてに○を付けてください。

- ① 個別相談指導
- ② 通信(手紙、電話、インターネット等)を活用した指導
- ③ 集団指導(生活習慣病、メタボリックシンドロームに関する講義等)
- ④ 集団指導(運動の実践提供)
- ⑤ 集団指導(栄養の実践提供)
- ⑥ その他 ⇒ [その他の具体的な内容]

4 保健指導のアウトソーシングに関することでご意見・ご感想があれば枠の中に記入してください。(自由記載)

5 今後も「特定健診・保健指導」に関する調査に御協力いただけますか。当てはまる項目の枠に○を付けてください。

- はい いいえ

ご回答ありがとうございました。

特定保健指導のアウトソーシング先等実態調査の流れ図 (厚労省-関係団体-事業者)

